

i 制度の概要

人手不足に悩む中小企業等に対して、IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の経費の一部を補助することにより、簡易で即効性がある省力化投資を促進する制度です。

中小企業等の付加価値額や生産性向上を図るとともに、賃上げにつなげることを目的とし、カタログに登録された製品の中から選択・導入する形式のため申請手続きが簡素化されています。

🔧 支援内容

☐ 従業員数5名以下

人手不足解消効果がある汎用製品導入費用

最大200万円

補助率：1/2

☐ 従業員数21名以上

賃上げ要件達成時は1,500万円に上限拡大

最大1,000万円

補助率：1/2

🎯 対象となる取組

【カタログ登録製品】

- ☐ 清掃ロボット・配膳ロボット
- ☐ 自動倉庫・検品仕分システム
- ☐ 無人搬送車（AGV・AMR）
- ☐ 券売機・自動精算機・自動チェックイン機
- ☐ オートラベラー・測量機・丁合機
- ☐ その他省力化効果がある汎用製品

【対象経費】

- ☐ 製品本体価格（カタログ価格上限）
- ☐ 設置作業・運搬費・動作確認費用
- ☐ マスタ設定等の導入設定費用

👥 対象者

- ☐ 人手不足の状態にある中小企業等
- ☐ 日本国内で法人登記された企業
- ☐ 全従業員の賃金が最低賃金を超過
- ☐ 業種別中小企業定義に該当

※対象業種：飲食・宿泊・製造・卸売・小売・倉庫・印刷・建設・娯楽・専門技術サービス業等

💡 採択率向上のポイント

- ☐ 事前相談の実施：販売事業者との連携強化が重要
- ☐ 労働生産性計画：年平均3.0%以上の向上目標設定
- ☐ 賃上げ計画策定：従業員への事前表明が必要
- ☐ カatalog製品選定：自社の課題解決に最適な製品選択

📊 戦略的分析

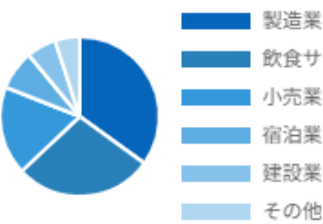
【従業員数別戦略】

- ☐ 5名以下：小規模導入でスタート
- ☐ 6-20名：賃上げ要件で上限拡大狙い
- ☐ 21名以上：大型設備で生産性向上

【業種別省力化戦略】

- ☐ 飲食業：配膳ロボ・券売機導入
- ☐ 製造業：自動倉庫・搬送車活用
- ☐ サービス業：清掃ロボ・精算機導入

📈 業種別導入実績



導入実績トップ3：製造業35%、飲食業28%、小売業18%

平均導入期間：約2-3ヶ月（申請～導入完了）

⚙️ 製品カテゴリ別効果

製品カテゴリ	期待効果
ロボット系	人員削減率20-30%
自動化機器	作業効率向上40%
精算・受付系	接客負荷軽減50%
搬送・倉庫系	物流効率向上35%

👨‍💼 専門家活用のススメ

- ☐ 販売事業者連携：共同申請体制の構築
- ☐ 労務コンサル：生産性向上計画の策定支援
- ☐ 設備コンサル：最適製品選定と導入計画
- ☐ 税理士連携：賃上げ計画と財務シミュレーション

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/9/12作成】

提出書類	チェックポイント
交付申請書	☐ 労働生産性計画を具体的に記載 ☐ 販売事業者との連携内容を明記 ☐ 人手不足状況の詳細説明
事業計画書	☐ 導入製品の効果を数値化 ☐ 3年間の生産性向上計画
賃金引上計画	☐ 従業員への事前表明書類 ☐ 最低賃金45円以上増額計画
見積書・カタログ	☐ カatalog登録価格での見積 ☐ 導入設定費用の詳細

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間

販売事業者との連携調整に1-2ヶ月必要。
製品選定と導入計画の策定が重要。
- 申請受付

2024年8月9日から随時受付
専用システムによる電子申請。
販売事業者との共同申請が必須。
- 審査期間

申請後約1-2ヶ月程度
- 交付決定通知

審査完了後随時通知
- 事業実施・完了報告

交付決定後～事業実施。
事業完了後30日以内に実績報告必須

⚠️ 補足事項

- ☐ 賃上げ目標未達時は補助額減額の可能性
- ☐ 事業期間中の資本金・従業員数変更は対象外

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://shoryokuka.smrj.go.jp/
お問い合わせ	中小企業省力化投資補助事業コールセンター ナビダイヤル：0570-099-660 (IP電話：03-4335-7595) 受付時間：9:30～17:30 月～金曜（土・日・祝日除く）